

ワイン輸送は温度が大切！

温度管理されたリーファーコンテナ

輸送時の温度変化・高温による劣化からワインを守ります

赤道を通る際のコンテナ内の温度は50度近くにも上昇すると言われ、素晴らしいワインも品質劣化が心配です。

温度管理のできるリーファーコンテナで、18度というワインにとって最適な定温で輸送するため、日本の食卓でも美味しくワインをお楽しみいただけます。



輸送料金

ワイン本数	お引越しをご利用の場合		リーファー輸送のみ
1~36	お引越 代金	+400€	1000€
37~60		+500€	1100€
61~120		+600€	1200€
121~150	担当営業に相談下さい		

※別途酒税がかかります。750mlのワインに対し150円。
日本で通関後、実費精算いただきます。

※購入時の明細がない場合は、弊社HPのアルコールワイン明細書にご記入ください。

※日本の輸入上限としてワインの申告額は30万円以内となります。

●ワイン輸送にはリーファーコンテナがいい理由

リーファーワイン協会のホームページに詳しく掲載されています。

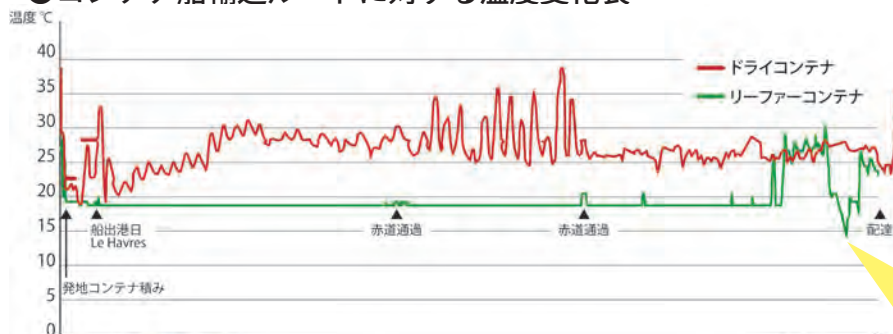
<http://reeferwine.org/qa/QA.html>

●コンテナを船底に積み込む指定が出来ない理由

NHKの教育番組で、非常にわかりやすい番組になっています。

http://www.nhk.or.jp/syakai/tizu/?das_id=D0005120020_00000

●コンテナ船輸送ルートに対する温度変化表



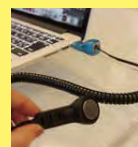
リーファーコンテナ



コンテナ内はアルミ張り

サーモクロンGタイプ

超小型の温度記録計(温度ロガー)
パソコンにサーモクロンを接続し、開始日時や測定間隔などを設定します。その後、輸送したいダンボール箱にいれておくと、一定間隔で温度を自動計測します。計測終了後は、パソコンに接続してデータを読み込みます。これでコンテナ内の温度がしっかり計測できます。



◀50€ / 1個
直径：約17mm×厚さ約6mm、
重さ：約3.3g

◀赤道



至れり尽くせりのお引越
日本トランスユーロ
transeuro.jp

トランスユーロの引越免税※で ワインが購入できるお店

Ambassade de Bourgogne

ブルゴーニュワイン専門



【営業時間】 10h~24h
日曜12h~24h/月曜17h~24h
夏期17h~24h (8/1~8/31)

【定休日】 12/25、1/1
6 rue de l'Odéon 75006 Paris

☎01 43 54 80 04

www.ambassadedebourgogne.com

✉adbjpn@gmail.com (日本語)

LEGRAND Filles et Fils



【営業時間】

月曜 11h~19h

火~金曜10h~19h

土曜 10h~19h

【定休日】 日曜

1 rue de la Banque 75002 Paris

☎01 42 60 07 12

www.caves-legrand.com

Les caves de Taillevent

【営業時間】 月~土曜10h~19h

【定休日】 日曜

☎01 45 61 14 09

199 Rue du Faubourg Saint-Honoré
75008 Paris

www.taillevent.com

LAVINIA Paris Madeleine

【営業時間】 月~土曜10h~20h

【定休日】 日曜

☎01 42 97 20 20

3 Boulevard de la Madeleine
75001 Paris

www.lavinia.fr

※引越免税について

引越(帰国)に伴い、EU圏外で使用する事を前提に購入した商品のTVA(付加価値税)の払い戻しを請求できます。ご帰国の3ヶ月前から引越免税でのお買い物ができます。対象店舗で商品購入時に、**弊社発行の引越証明書(Attestation de déménagement)**と**パスポート**を提示し、①EORI番号(輸出者登録番号)②引越(帰国)者の名前とEU圏外の住所③購入品の明細(商品名・個数)が記載された「輸出用 Invoice」の発行を依頼してください。

<引越当日に弊社へ>

輸出用 Invoiceと購入した商品は、弊社にお渡しください。お荷物輸出後に発行される輸出証明を元に、弊社からお店に免税申請書類を返送します。



このマークのある書類は
旅行者免税用です。
引越免税はできません。



免税ヘルプライン



トランスユーロを
ご利用のお客様限定!

引越免税を知らない店員さんが多く、「輸出用Invoice」の取得がスムーズにいかない場合があります。ヘルプラインに電話いただければ、フランス語で説明します!

免税ができるお店一覧▶



ワイン専用資材をご用意しています!

▶手荷物用資材

日本到着後の宅配
成田空港・羽田空港など
ABCカウンターでは液体物を宅配できます。
一部の宅配業者では液体物を取扱っておりません。



▶標準引越用資材

引越し荷物と一緒に発送します。



至れり尽くせりのお引越
日本トランスユーロ

transeuro.jp

ワイン保管の料金比較



至れり尽くせりのお引越
日本トランスユーロ
transeuro.jp

例) 1カ月の保管にかかるコスト

10ダース(120本)持ち帰り、そのうち2ダース、親族友人知人会社などへの
お土産で配布。自分でゆっくり楽しむ用に8ダース(96本)を長期保管する場合

A) ワインセラーを購入してご自宅で保管			
96本入るEuroCaveのワインセラーを 引越免税で購入した場合 ・本体概算価格 €3000 → ¥390,000 (¥120/本) ・6年かけてゆっくり飲む場合 (72カ月) ¥390,000÷72カ月=¥5420/96本 (電気代別)	1本	4本	12本
	¥56	¥226	¥678
自宅好きな時に出し入れ可能			
B) 保管倉庫を利用			
TERRADA WINE STORAGE ▼詳細情報 https://terradowinestorage.com	¥97	¥388	¥1164
	自宅から送る場合の 預入れ時の送料+箱代→¥1188 取出し時の送料 →¥1620		
Day倉庫ワイン保管サービス ▼詳細情報 https://www.day-soko.gr.jp	¥630	¥630	¥1890
	出入れともに手数料→¥21+送料実費 繰り返し使える専用箱→¥1990		
ENOTECA レンタルセラー オンリーセラー1 ▼詳細情報 https://www.enoteca.co.jp/cellar/price/index.html	¥1620	¥1620	¥1620
	取出し手数料 ¥324 + 送料 ¥864		
C) こだわりのオプション			
フランス側	リーフアー発送までの低温保管 パリで保管…… (1ヶ月) 5€/1箱 温度20度・湿度60%のワインに優しい環境で保管できます。		
日本側	クール宅急便 日本側でクール宅配便でのお届けが可能です。 ご希望の方へは着払いで発送します。 ¥600/1箱		

A) B) 価格は変動する場合がございます。
ご利用前に個別にお問い合わせください。



EUROCAVE

ユーロカーブでは、様々なタイプのワインセラー
を取り揃えております。日本でご利用いただける
ように注文生産いたします。弊社の倉庫へ納品まで
2ヶ月程度かかります。

【営業時間】月～土曜10h～19h(土:要予約)
25 avenue de Neuilly 75116 PARIS
☎+33 (0)1 45 00 52 55(英語対応可)
www.eurocave.com



引越をご利用いただいたお客様限定

20% OFF + 10% OFF 更に!

お買い物前に弊社にご連絡ください。
特別価格でご購入いただけます。



【日本・EU間の自由貿易協定と、ワイン関税撤廃】

日本・EU間のEPAが2019年2月1日から発効し、日本での輸入ワインの価格がさがった、というニュースを目にするようになりました。

ご引越に際して、日本にワインを持ち帰る場合ですが、今回の関税撤廃のメリットは適用除外とされ、従来通りの簡易税率が適用されています。

なぜ?? という疑問にお答えします。

EPAで一般税率の関税の部分(¥125/ℓあたり、または、価格の15%)は即時撤廃になりましたが、その前提として、【原産地証明】が必要です。

ご自身でワイン製造元から取得することはハードルが高いでしょうし、インポーターが申請することも手続き煩雑になり、無料ではないです。

さらに、関税がたとえ免除となっても、それ以外に

●日本の酒税(ワインは¥80/ℓ)

●消費税(ワインのCIF価格が1本€12(¥1500)とすると、その8%は¥129)は、かかります。

簡易課税は ●関税 + ●酒税 + ●消費税 を合算し、1ℓあたり¥200です。

一例として、1本€12のワインだと、酒税+消費税だけで¥200と簡易税率と同じになります。

近い将来消費税率が10%になったり、為替が円安・ユーロ高に振れたりすれば、むしろ簡易税率よりも高い納税額になってしまうので、簡易税率をそのまま適用となっています。